

＜創価大学 FD フォーラム 記念講演＞

大学に求められる教育‘本気度’

講師：名城大学副学長・理事（教授）

池田 輝政 氏

大学教育の大綱化以降、20年ほどの間に高等教育の制度再設計が進んでいます。定員割れの大学が三桁に達し、国立大学といえども生き残りに必死になる時代です。池田氏は、今、すべての大学関係者に求められている課題は、これまでの大学像の壁を乗り越えることだと指摘しています。大学教育改革に自己責任や自主的・自律的な変革が求められたのは、旧来の認識の壁を制度内発的に打ち破ることを期待されたからです。

大学を取り巻く時代のキーワードは、社会的責任、経営戦略、多元的評価、国際化、個性化など、変革を促すさまざまな概念に満ちあふれています。社会に出るための通過点としての大学ではなく、知的資産を社会に還元しうる新たな大学像をどう描くか。この複雑で変化の激しい時代環境のなかで求められる新しい大学像を考えます。

記

◇開催日時：平成20年12月13日（土） 9時45分～11時30分

◇場 所：S201 教室

◇参加対象：本学教職員ならびに学外教育関係者



池田輝政(いけだ てるまさ)

名城大学副学長・理事(教育担当)。

専門は高等教育経営学、教育行政学。

九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。大学入試センター研究開発部助手、助教授、教授、放送教育開発センター研究開発部教授、名古屋大学高等教育研究センター教授などを経て現職。

国公私立の大学教員のための授業設計研修会、大学および初等・中等学校の指導層への戦略マネジメント研修会に赴き、教育と経営の両分野の問題解決に向けてコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。

著書に『成長するティップス先生—授業デザインのための秘訣集』(戸田山・他と共著)など

<午後の部> 分科会6セッション 12:40~14:50

・会場：本学B棟各教室・参加対象：本学教員（非常勤講師含む）ならびに学外教育関係者

① 基礎演習の工夫について (B402)

昨年度から全学的に取り組みられている基礎演習（基礎ゼミ）について、複数学部の先行事例を紹介し、参加者とともにより良い基礎演習に向けた情報・意見交換を行います。

コーディネーター：勘坂純市経済学部教授 パネラー：金子弘文学部教授、高野久美子教育学部准教授

② アカデミック・アドバイザーの活動について (B202)

基礎演習の全学的展開とともに導入されたアドバイザー制度の現状と課題を確認し、学生部、教務部、キャリアセンターなど関連部局との情報交換を含んだフロアとの意見交換を通して、期待されるアドバイザーの働きについて参加者全員で理解を深めます。

コーディネーター：西浦昭雄通信教育部准教授 パネラー：学生部・教務部・キャリアセンター職員

③ PBL(プロジェクト/プロブレム解決型学習)入門 (B404)

PBLの実践事例を紹介し、本学における導入の可能性や課題について参加者と意見交換をします。既に、部分的には導入実践されているものですが、授業デザインや評価方法など、留意すべき点を確認することで、より実効性ある実践を目指します。

コーディネーター：宮崎猛教職大学院准教授 ゲスト講師：鈴木直義静岡県立大学教授

湯瀬裕昭静岡県立大学准教授

④ LTD (Learning Through Discussion) 入門 (B401)

経済・経営学部を中心に5年前から積極的に導入されてきた学習法ですが、新任の教員には馴染みがない方も多いためと思われまます。国語力の低下が看過できない状況において、今一度、LTDの効果的な実践を学ぶ場としたいと思います。

コーディネーター：高木功経済学部教授 ゲスト講師：安永悟久留米大学大学院心理学研究科長

⑤ ポータルサイトの活用法 (B3Fパソコン演習室)

電子シラバス機能の充実など、本学の電子的な講義支援環境の整備が進んでいます。この分科会では本学が提供する支援システムの活用事例を紹介し、全学的な活用促進を目指します。

コーディネーター：望月雅光経営学部准教授 パネラー：伊藤佑子工学部教授 情報システム部職員

⑥ 英語プレゼンテーション技能講習 (B203)

教員の研究活動支援と授業での発表・伝達力向上を目指し、英語によるプレゼンテーションについて研修を行います。複数の模擬授業とそれに対するコメント作成を通じ、体験的にプレゼンテーションの留意点を学ぶことを目指します。

コーディネーター：岡田勇 経営学部准教授 講師：リッチモンド・ストゥルーブ ワールドランゲージセンター教授、橋本信一 ワールドランゲージセンター講師

15:00~16:25 全体会 (B302)

現状報告：文学・教育・経営学部による組織的FD活動—授業外学習時間増加の取り組みを中心として—

16:25~16:30 主催者挨拶 (FD委員長 馬場善久 副学長)